

2018年5月1日  
常務理事会決定

WPS ワールドパラシリーズヨーロッパ大会  
派遣選手、役員等派遣方針

(一社) 日本身体障がい者水泳連盟

1. 日本選手団を WPS ワールドパラシリーズヨーロッパ大会 (イタリア・イギリス・ドイツ) へ派遣する。派遣選手団は礼儀と規律を遵守し、健康で元気ある日本の代表にふさわしく、他の参加国との友好と親善に寄与できる選手、役員をもって編成、派遣する。
2. 選手は、パンパシパラ水泳日本代表選手・アジアパラ推薦候補選手のうち希望する選手から国際クラス分け受検が必要な選手などを優先するとともに、該当選手が参加できる大会などを定めて派遣する。

\*国際クラス分けについては、参加枠数がワールドシリーズそれぞれの大会毎に配分されることから、その枠数を考慮し、早期に確定が必要な選手を「国際クラス分け受検に関する国内審査委員会」の意見を聞き優先順位を定める

3. 役員派遣人数等は選手数の確定後に常務理事会で決定する。
4. 選手派遣選考委員会は、強化指定選手等選考委員会をもって充てる。
5. その他  
派遣にかかる費用は、全額自己負担とするが JPC 助成金の配分があった場合は軽減することがある

※参考

参加予定ワールドシリーズ大会

- ① イタリア リニャーノサッピアドーロ  
大会期間：2018年5月24日～27日  
(クラス分けは5月22日～5月23日に実施される。)
- ② イギリス シェフィールド  
大会期間：2018年5月31日～6月3日  
(クラス分けは5月29日～5月30日に実施される。)
- ③ ドイツ ベルリン  
大会期間：2018年6月7日～10日  
(クラス分けは6月4日～6月6日に実施される。)